

高校大学社会をつなぐ 入試・学修支援の一体的変革

— 高大接続から「個人に寄り添う高等教育モデル」への転換を目指して —

広島大学は、令和7年度より高大接続・入学センター及び教育学習支援センターを包括し、『広島大学未来創造人材教育機構』を設置しました。本機構は、個人の成長を入学前・在学中・卒業後というように長期的に捉えて、入試と学修支援を一体化させた「個人に寄り添う高等教育モデル」を構築します。その取り組みの一環として今年度から「女子枠」入試、来年度には「育成型」入試を始めます。本シンポジウムでは、機構の目的や取り組みを紹介し、専門家とともに高等学校・大学・社会をつなぐ新たな大学教育について考えます。

日時

2025年12月13日(土)

会場

広島国際会議場 ヒマワリ & オンライン
〒730-0811 広島市中区中島町1-5

参加対象：高校教員、大学教育機関の関係者、研究者、関心のある一般市民

定員：先着200名（会場定員、オンラインは人数制限なし）

14:00 - 16:00

(13:30 受付開始)

参加無料

事前申込制

申し込みはこちらから
(期限:12月7日(日))



<https://forms.office.com/r/msTHZBmsxB>

プログラム

開会挨拶

鈴木 由美子（広島大学未来創造人材教育機構 機構長）



報告 1

新たな大学教育への挑戦

— 高等学校・大学・社会を繋ぐ入試改革

山田 浩之（広島大学未来創造人材教育機構 高大接続・入学センター センター長）



報告 2

高校の学びの変革と大学入学者選抜

長尾 篤志（東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 特命教授）



報告 3

ユニバーサル化時代の大学における

高校・社会との「接続」の現実

葛城 浩一（神戸大学 大学教育推進機構 大学教育研究センター 准教授）

指定討論

影山 和也（広島大学未来創造人材教育機構 マネジメント室 室長）

閉会挨拶

熊本 卓哉（広島大学未来創造人材教育機構 副機構長）